平成 31 年度
日吉台学区自治連合会通常総会

日時：平成 31 年　4 月 14 日（日曜日）午前 10 時より
場所：日吉台市民センター　大会議室

議題

議案第１号	**平成 30 年度日吉台学区自治連合会活動報告**	**P2**
議案第２号	**平成 30 年度日吉台学区自治連合会収支決算報告及び監査報告**	**P5**
議案第３号	**日吉台コミュニティ基金を廃止し、基金残高を処分する案件**	**P14**
議案第４号	**日吉台学区自治連会計に学区自治連活性化及び防災等に関する特別会計設置案**	**P15**
議案第５号	**平成 31 年度日吉台学区自治連合会役員等の選任案**	**P16**
議案第６号	**平成 31 年度日吉台学区自治連合会活動方針案**	**P17**
議案第７号	**平成 31 年度日吉台学区自治連合会予算案**	**P20**
議案第８号	**日吉台コミュニティ基金管理委員会関係議案**	**P22**
※議案 2 号終了後、地域功労者の表彰を行います。		**P13**

日吉台学区自治連合会会員の皆様

日吉台学区自治連合会会長
野々口義信

平成 31 年度日吉台学区自治連合会通常総会開催のお知らせ

平素より自治連合会の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年度も上記の要領にて「平成 31 年度日吉台学区自治連合会通常総会」を開催いたします。 会員の皆様におかれましては、別にお渡しする「平成 31 年度日吉台学区自治連合会通常総会　出欠回答書」に必要事項をご記入の上、期日までに組長さんまで、ご提出いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

議案第１号　平成 30 年度 日吉台学区自治連合会活動報告

はじめに

「子どもたちの歓声があふれ　和やかに　健やかに　住み続けたいまち　日吉台」をまちづくりの目標に活動を続けてきました。平成 28 年度、会長就任のさい、「日吉台住宅地の地価をあげたい」とあいさつ、この目標に向かって取り組みを進めてまいりましたが、日吉台学区を取り巻くまちづくりの環境は、さらに厳しさを増しています。市は、市民センター機能のあり方を検討について、これまでの素案を見直し、新たな提案をしてまいりました。日吉台幼稚園に代わる認定こども園設置問題、日吉台小の統廃合につながる規模適正化案、空き家対策など諸問題が山積しています。また、学区の高齢化はさらに進行、自治連合会、各丁自治会、各種団体での担い手不足は深刻化、学区自治連会は、自治連改革委員会を設置、これら住民を取り巻く諸課題、問題について、住民協議をはかりながら課題、問題解決の方策に着手しております。

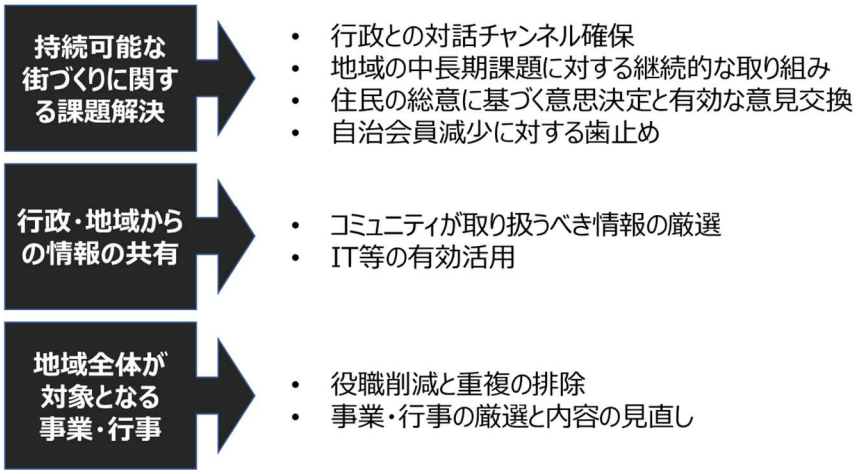
自治連合会のあり方を改革する委員会の中間的な報告

本委員会は、地域社会と住民生活の構造的な変化に対応できる自治連合会の抜本的なあり方の検討、ならびに、現在提案されている「市民センター改革案」への対応など大津市との新たな関係の検討を目的にして、平成 30 年 8 月 6 日に設置された。委員会は各丁自治会、自治連合会、まちづくり協議会の代表ならびに公募委員によって構成された。平成 30 年度中に 6 回（8 月 6 日、10 月 2 日、11 月 6 日、12 月 4 日、2 月 5 日、3 月 5 日）の会合を開催した。

近年、少子高齢化の顕著な進展によって、地域自治の担い手が漸減し、地域自治への参加意欲の減退もみられるなかで、自治会員の負担軽減を図るなど自治連合会の抜本的な改革を進める必要性が増大している。一方で、自治会など地域の活動に参加して自らの健康管理や生きがいづくりに役立てたり、各人が持っている多様な能力を地域で生かすといった機会も拡大している。さらに地域の中で新たな世代間交流が進み始めるといったプラス面の要素も生まれつつある。

本委員会は、自治連合会に求められる役割や方向性について、表にあるように三点の内容で検討を重ねてきた。つまり、「持続可能な街づくりに関する課題解決」について、「行政・地域からの情報共有」について、そして「地域全体が対象となる事業・行事」の具体的取り組みについて、である。自治会員の負担軽減をはかる役員の職務内容や分担の見直し、自治連合会の継続性を担保する役員の選任方法や任期の見直し、各種会議のスリム化や情報化、事務局体制の整備、各種の事業・行事の厳選や内容の見直しなどが求められている。今後は、こうした自治連合会の役割と方向性について具体的な取り組み内容を精査・確定するとともに、必要となる自治連合会会則の改訂内容などについて検討を深めていくこととする。

学区域自治（自治連合会）に求められる役割と方向性



市民センターあり方検討

市は一昨年、支所を統合、集約を柱とする「市民センター機能の在り方検討」の素案を発表。市内 36 学区自治連合会や市民の間で反対の声が上がるなか、31 年 2 月、見直し案を提示してきた。見直し案では、2024 年度まで「支所機能は残し、職員を配置」としたが、窓口時間の短縮や窓口業務の一部縮小なども含まれ論議を呼んでいる。学区としても市の説明を聞きながらより良い方向を探ることにしている。

日吉台幼稚園転換にともなう認定こども園設置問題

一昨年末の認定こども園の公募で入札が不調になり、大津市が新たに提示した設置事業者公募スケジュールについて内容を検討した結果、日吉台の街づくりという観点からも若い世代が日吉台に転入するための必要条件として幼児教育施設ができるという情報を一日でも早く発信する事が重要であると考え、平成３０年５月末、大津市長に対し、日吉台学区として平成３１年９月末とされている公募時期を６か月前倒しとなるよう要望書を提出した。

まちづくり協議会

今年度は、(1) 月 1 回の「日吉台新聞」発行（2）月 1 回の「日吉台マルシェ」の開催（3）子育て応援事業（マナ☆ビバ、アソ☆ビバ)、空き屋対策事業への参画など、従来の事業を継続しつつ、新たに文化事業部を発足させ、「日吉台コンサート」「ようこそ先輩コンサート」などを主催し、好評を得た。また先進的なまちづくりを調査するために兵庫県朝来市の取り組みを視察（11 月 15 日）し、今後の活動のあり方を検討した。

空き家対策事業

民間のまちづくり支援団体、「ハウジングコミュニティ財団」から 5 月、まちづくり助成金 105 万円の交付が決定、これを基に次の活動を実施した。

- 日吉台新聞での空き家対策活動特集化（重点啓発年度として位置づけ）そのために新聞をカラー印刷とした。
- 空き家所有者への地域情報発信
  所有者が委員会と直接連絡可能な件数を増やしていくためのコミュニケーションづくり：2018 年４月には４名→現在 12 名と連絡可能
- 地域住民への啓発活動
  ３回の勉強会とワークショップを実施した
- A プラン（空き家見守り）から B プラン（簡単な維持・修繕）への移行が 2019 年 1 月、小修理を担う「空き家見守り隊」をスタートさせた。

湖西道路４車線化に伴う騒音、振動対策

平成２９年度から国交省滋賀国道事務所との説明会で、議論を進めてきた。３０年度も数回の交渉打ち合わせを行ったが国交省側は、国の決めた基準を基にしか対応できない、との一点張り。学区湖西道路対策委との議論は平行線をたどっている。４車線開通後、通過騒音が国の環境基準を超えれば対策をとるとの確認はできているが、今後も要求、交渉を進めてゆく。また、大津市に対しては、現状騒音を把握するため時期をみて騒音測定調査を依頼することにしている。

１．住民相互のコミュニケーションと親睦を深める行事

本年度の行事は皆様のご協力・ご支援により、以下の通り実施した。ただ、この年夏は例年にない猛暑に見舞われ、各地でイベントや行事が中止。学区でも恒例の夏まつりも中止するにいたった。

１）　琵琶湖一斉清掃　７月１５日（日）　　環境衛生部会

西日本豪雨の影響で当初予定の７月８日を一週間遅れで実施。今年は、昨年に比べ１００人多い８７０人が参加。また、熱中症対策として昨年に引き続き希望学区にペットボトルの「お茶」「水」などを配布した。今後も一斉清掃活動は継続し清潔な街を目指していく。

２）　第２０回　日吉台夏まつり　７月２８日（土）　　夏まつり実行委員会

異常な猛暑で熱中症対策などからやむなく中止措置をとった。

３）　第５３回　大津市民体育大会　　大津市体育団体連絡協議会

本年からメーン行事の運動会は取りやめとなり、バドミントン競技に参加した。

４）　第 14 回福祉まつり　９月９日（日）　　日吉台学区社会福祉協議会

午前中の高齢者を対象にした「敬老のつどい」には 118 名の参加をいただき、百寿・米寿を迎えらえた方を祝福しました。食事会の後アトラクションとして、幼稚園児の歌と山野会の日本民謡を楽しんでいただきました。また福祉バザーや屋外の模擬店には一般住民の皆さんに参加いただき交流を深める福祉まつりとなりました。

５）　第３４回　日吉台学区民大運動会　10 月７日（日）　　学区民大運動会実行委員

今年も晴天に恵まれ、実行委員会の皆様及び各自治会のご協力により約６００名の住民参加により無事盛大に開催することが出来ました。１丁目南自治会が総合優勝を果たしました。

６）第３４回　日吉台学区文化祭　10 月２６日～２８日　　文化祭実行委員会

文化、芸術活動を一堂に紹介する第 34 回日吉台学区文化祭（学区文化祭実行委、日吉台公民館主催）が 10 月 26 日から 28 日までの 3 日間、日吉台市民センターで開かれた。

同センター会議室に設けられた展示会場には、生け花、絵画、写真、陶芸、俳画がなどのコーナーが設けられ、住民らが丹精込めた作品がずらり。最終日の 28 日は、大会議室で発表会があり、民謡、尺八、器楽演奏、日本舞踊など日ごろの練習の成果を披露、訪れた人らは、芸術の秋の一日を楽しんだ。

２．自主防災会活動

日吉台小校舎北側にある地上貯水タンクに災害時に非常用上水を利用できるカランを設置した。これで災害非常時に、上水約１０トンが利用できる。災害時の住民避難所は、１、２丁目住民は市民センター、３、４丁目住民は日吉台小体育館とした。

３．自主防犯推進会の活動

自主防犯推進会では「不審者を寄せ付けない安全・安心な街づくり」をめざし、各種パトロールや子どもたちを対象とした見守り、防犯教室等の活動、さらに高齢化に対応した詐欺商法の情報提供などの活動を展開しました。

４．自治会活動推進

各丁自治会では、独自の活動で退会者の復帰や新規加入活動を実施、学区自治連では、まち協とタイアップし加入促進対策の検討をしている。

５．定例役員会、議事録回覧

定例役員会における協議事項は、議事録回覧、ホームページ掲載などで周知、また特筆事項はまちづくり協議会発行「日吉台新聞」に掲載、住民に対する情報公開に努めている。

６．日吉台コミュニティ基金

委員会報告を参照

７．資源回収

市指定資源回収業者「金田商事」による回収が定着、市の回収補助金とともに回収代金が各自治会に還元されています。ただ、不法回収業者による資源ごみ抜き取り被害が多発しており、市と協力しながら監視と防止策に努めていきます。

議案第2号　平成30年度日吉台自治連合会収支決算報告及び監査報告

平成30年度 自治連合会収支決算

【収支報告】

収　入　　3，428，942　　（募金、寄付金　　809，920円を除く　）
支　出　　2，153，546
差引残高　　1，275，396

【収入の部】　　（単位：円）

項　　目		30度予算	30年度決算	備　　考
前年度繰越金		902,430	902,430	
各自治会からの分担金		2,256,000	2,250,000	2,000円/世帯×1125世帯
大津市報奨金		131,280	130,160	
助成金	琵琶湖を美しくする運動実践本部活動助成金	64,000	63,637	市返還金363円について、会計経由せず直接返還しため助成金差し引き計上する
	大津市防犯協会助成金	30,000	30,000	「子ども110番のおうち」電灯料
雑収入		6,000	52,715	日赤社資、レイクスターズバック、金田
合　計		3,389,000	3,428,942	

（1,128世帯で算定）（　1125世帯で確定）（30年/4月）

【分担金及び募金・寄付金納付実績】

募金・寄付金内訳：山王祭賛助金・赤い羽根共同募金・日赤社資・歳末助け合い募金・緑の募金（単位：円）

自治会名	世帯数	分担金	募金・寄付金
1丁目南自治会	113	226,000	69,850
1丁目北自治会	159	318,000	181,260
2丁目南自治会	87	174,000	69,870
2丁目北自治会	171	342,000	96,900
3丁目東自治会	182	364,000	118,360
3丁目西自治会	156	312,000	104,790
4丁目東自治会	117	234,000	83,330
4丁目西自治会	140	280,000	85,560
合　計	1,125	2,250,000	809,920

【支出の部】

（単位：円）

項目		30年度予算	30年度決算	備考
事業費	環境衛生部	40,000	101,310	収支報告書参照
	まちづくり協議会	100,000	14,736	収支報告書参照
	自治連ホームページ運営	20,000	18,588	サーバー使用料
	夏まつり	248,000	116,577	収支報告書参照
	市民体育大会	90,000	6,171	収支報告書参照
	福祉まつり	200,000	200,000	収支報告書参照
	学区民大運動会	192,000	92,281	別途協賛金　161,000　円
				収支報告書参照
	文化祭	64,000	58,894	収支報告書参照
	空き家専門部会費	50,000	45,828	
事業費小計		1,004,000	654,385	
各種団体助成費等		1,181,992	1,181,992	支払い明細参照
		30,000	－	子供110番のおうち電灯料(自主防犯推進会へ)
事務経費等	渉外費	180,000	158,000	各種団体会費・研修会費
	事務費	85,000	56,004	印刷用紙代・コピー代等
	会議費	10,000	0	
	旅費・交通費	50,000	57,800	会議・集会等参加の交通費
	功労者表彰費	20,000	11,761	
	雑費	20,000	33,604	
事務経費等小計		365,000	317,169	
予備費		808,718		
合計		3,389,710	2,153,546	
次年度繰越金			1,275,396	
総計		3,405,577	3,428,942	

【各種団体助成金支払い明細】

（単位：円）

団 体 名	予　算	決　算	備考（助成金決定根拠）
体育振興会	259,440	259,440	230円×1128世帯
消防分団	270,720	270,720	240円×1128世帯
社会福祉協議会	112,800	112,800	100円×1128世帯
青少年育成学区民会議	74,448	74,448	66円×1128世帯
日吉台学区自主防災会	74,448	74,448	66円×1128世帯
子ども会連絡協議会	236,880	236,880	210円×1128世帯
老人クラブ連合会	39,480	39,480	35円×1128世帯
日吉台自主防犯推進会	58,656	58,656	52円×1128世帯
少年補導員　子ども安全リーダー	22,560	22,560	20円×1128世帯
人権・生涯学習推進協議会	22,560	22,560	20円×1128世帯
健康推進連絡協議会	10,000	10,000	定　額
合　計	1,181,992	1,181,992	

【募金・寄付金内訳】

（単位：円）

山王祭賛助金	379,500	山王祭実行委員会へ振り込み
赤い羽根共同募金	251,560	大津市共同募金委員会へ振り込み
日赤社資	87,750	日本赤十字社大津市地区へ振り込み
歳末助け合い募金	70,800	日吉台学区社会福祉協議会へ支払い
緑の募金	20,310	滋賀県緑化推進会へ振り込み
	809,920	

【再生資源回収実績】

（単位：円）

区　　分	大津市からの補助金	金田商事からの支払い分	備　　考
2018年1月～6月	244,968	42,130	2018年11月 各自治会に分配
2018年7月～12月		47,460	
合　　計	後期分市から未入金につき各丁に分配できず金田商事入金は雑入金として処理		

平成30年度　環境衛生部 決算書

【収入の部 】　（単位:円）

項　　目	決　算	備　　考
大津市助成金	64,000	琵琶湖市民清掃助成金
自治連助成	40,000	
合　　計	104,000	

【支出の部 】　（単位:円）

項　　目	決　算	備　　考
消耗品費	93,102	琵琶湖一斉清掃関係(ゴミ袋購入費、熱中症対策飲料水)
消耗品費	8,208	秋の一斉清掃関係(ゴミ袋購入費)等
市へ返金	363	
自治連合会へ返金	2,327	
合　計	104,000	

平成30年度　まちづくり協議会 決算書

【収入の部】　（単位:円）

項　目	金　額	備　　考
自治連より事業費	100,000	

【支出の部】　（単位:円）

項　目	金　額	備　　考
事業費	14,736	野菜マルシェ用備品(椅子、小テーブル)
自治連合会へ返金	85,264	
合　計	100,000	

平成30年度　日吉台学区文化祭 決算書

【収入の部】　（単位:円）

項　目	金　額	備　　考
事業費	64,000	日吉台学区自治連合会より
合　計	64,000	

【支出の部】　（単位:円）

項　目	金　額	備　　考
報償費	8,000	体験4団体各2000
会場設営費	13,608	ピクチャーレール釣具10本
消耗品費	1,970	布テープ、レジ袋ほか
印刷製本費	10,678	プログラム印刷
保険料	11,090	行事保険料、来場者保険2種
食糧費	13,548	お手伝い後のお茶、お菓子3回分、福祉支えあい券など
自治連合会へ返金	5,106	
合　計	64,000	

平成30年度　大津市民体育大会 決算書（バドミントン競技）

開催日　平成29年9月2日(日)

【収入の部 】　（単位：円）

自治連合会事業費	90,000	

【支出の部 】

部　　門	項　　目	金　額	備　　考
バドミントン	交通費	800	
	昼食代（役員）	1,128	2人
	昼食代（選手）	4,243	7人
	支出合計	6,171	
	自治連へ返金	83,829	

平成30年度　第34回　日吉台学区民大運動会　決算書

開催日　平成30年10月7日(日)

【収入の部】　（単位：円）

項　　目	予　算	決　　算	備　　考
自治連合会事業費	192,000	192,000	
協賛金	168,000	161,000	
合　　計	360,000	353,000	

【支出の部】　（単位：円）

項　　目	予　算	決　算	備　　考
賞品代	204,000	118,148	賞品・〇×クイズ等
抽選会景品代	14,000	12,540	景品
協賛者への御礼	19,000	19,000	タオル(380円×50個)
消耗品費	59,000	29,755	プログラム用紙・印刷代・賞状用紙等
食料費・接待費	20,000	15,986	来賓・消防分団の弁当・お茶等
通信・運搬費	20,000	15,771	郵送料・レンタカー・ガソリン代
用具・備品	20,000	42,081	印刷トナー、グランドラインほか
褒償費	3,000	－	小篠正治氏表彰(スポーツ振興)
使用料	1,000	0	運動会夜間練習照明代
小計		253,281	
自治連合会へ返金		99,719	
合　　計	360,000	353,000	

平成30年度　日吉台夏まつり 決算書

開催日　猛暑で中止

【収入の部】　（単位：円）

項　目	予 算	決 算	摘　要
自治連合会事業費	248,000	248,000	
雑収入	0	0	預金利息
合　計	248,000	248,000	

【支出の部】　（単位：円）

項　目	予 算	決 算	摘　要
事業費	75,000		
設営費	5,000		
飲料水等	5,000		
催事費	50,000		
お神輿	0		
イベント	0		
行事費	20,000		
消耗品費	40,000	28,117	ポリ袋・色画用紙・印刷代等
渉外費	23,000	164	切手代
使用料及び賃貸料	80,000	2,040	おみこし道路使用許可料
予備費	30,000	86,256	出店団体のうち、購入済み商品代補填
小　計	248,000	116,577	
自治連合会に返金		131,423	
合　計	248,000	248,000	

平成30年度　第14回日吉台福祉まつり 決算書

開催日：平成30年9月9日(日)

【収入の部】　（単位：円）

項　　目	金　額	備　　考
自治連福祉まつり助成金	200,000	日吉台自治連合会
大津市敬老祝い金	150,000	大津市社会福祉協議会
学区社協より	20,939	日吉台学区社会福祉協議会負担金
サロン・駄菓子屋売上金	11,170	ふれあいサロン売上げ、駄菓子屋売上げ
寄付金	20,000	島田明雄さま
合　　計	402,109	

【支出の部】　（単位：円）

項　　目		金　額	備　　考
敬老のつどい式典費用		65,423	
	長寿記念品	20,520	米寿記念品@1,080円×19個
	ささえあい券購入	19,000	長寿者に贈呈　@500円×2枚×19名分
	来賓接待茶菓子代	6,903	来賓者接待茶菓子代
	生け花代	17,000	あかね花苑(記念花束代含む)
	記念写真代	2,000	
ふれあい活動費		253,850	
	招待者会食弁当代	117,540	弁当　@630円×148個、お菓子@180円×135個
	飲み物代	16,631	招待者お茶代他飲み物代
	ふれあいサロン	9,870	喫茶部材、紙食器等
	「駄菓子屋さん」	10,308	南商店(駄菓子、おもちゃ、文具等仕入れ)
	会場装飾・案内	7,276	パッケージプラザ、風の門他(掲示用資材、会場装飾品)
	ゲーム関係費	7,675	ゲーム用おもちゃ、コルクガン
	お楽しみ券回収	84,550	ABC,いしずみ、サロン、駄菓子屋、バザー
謝　礼		28,060	
	出演者お礼	20,000	日本民謡山野会
	車借用、運転のお礼	3,900	弁当等運搬の車両提供、運転謝礼
	写真撮影のお礼	2,000	
	幼稚園お礼	2,160	
雑費		54,776	
	事務費(用紙・封筒等)	17,819	(株)カウネット他(案内、プログラム等の各種用紙、封筒代)
	印刷費(コピー代)	3,080	日吉台支所(コピー代、印刷代)
	印刷消耗品	19,525	案内状、チラシ、式次第印刷消耗品含む
	行事保険料	3,080	ボランティア行事保険料　120名分
	その他	11,272	車イス点検、修理、駐車場の整地代ほか
		402,109	

福祉バザー：売上げ46053円は子育て支援事業に助成

会計監査報告書

平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の諸会計について監査を行い、普通預金通帳、諸帳簿、諸伝票及び収支は正確であることを確認いたしました。

平成31年3月24日

監事

大津市日吉台二丁目32-7　伏木秀文　印

大津市日吉台四丁目15-17　西村精一　印

平成 31 年度　地域功労賞表彰者名簿

(敬称略、順不動)

氏　　名 (推薦団体)	活 動 分 野	活　　動　　概　　要
ハギナガ　ヨシコ 萩永　佳子 (社会福祉 協議会)	福祉	平成 24 年 4 月から「ふれあいサロン」のボランティアスタッフとして活動、地域の高齢者の交流の場の調理場の裏方として尽力してきた。
シミズ　セイイチ 清水　精一 （3 丁目西 自治会）	自治	平成 22 年 4 月から 29 年 3 月まで学区体育振興会長を歴任、学区の体育振興や大津市のスポーツ行政に関与、住民の健康づくりに尽力。また、自治会長や自治連合会副会長なども務め、地域の自治会活動、防災活動に大きく貢献した。
マツモト　ヒデオ 松本　秀雄 （自主防犯）	防犯	平成 26 年末に自主防犯活動に参加、27 年 4 月から青パト走行者、スクールガードとして小、中学生の登校見守り、防犯夜のパトロールに積極的に参加、地域の安全、安心のまちづくりに寄与した。
オオキシ　ミツオ 大岸　光男 （民生、児童 委員協議会）	福祉	平成 22 年 12 月、民生委員児童委員就任以来、独居高齢者はもとより障害者や子育て家庭など担当の 4 丁目東地区で相談、見守り活動に力を尽くし、自治連合会環境委員長在任時、指導力を発揮、美しいまちづくりに精力的に取り組んだ。
コジマ　アケミ 小島　明美 （老人クラブ 連合会）	福祉	平成 28 年 4 月から学区老人クラブ連合会女性部長として老ク連主催の高齢者施設の「友愛訪問」に指導者として毎回参加、老人福祉に貢献。また、女性部長として老人クラブメンバーの入会促進に大きな成果を挙げ、クラブ活動先導的な役割を果たした。
ヤマモトヨシアキ 山本　義明 （4 丁目東 自治会）	環境	独学で植木剪定の技術を習得。4 丁目東地域の湖西道路沿い約 300mに渡って植栽されていた樹木の刈り込みと清掃を 3 年がかりでボランティアで実施。刈り込み前の樹木は、人の背丈まで無造作伸び、植え込みには、空き缶やごみが投げ入れられ荒れ放題になっていたが、作業後は、すっかりきれいになった。
イケダ　マサアキ 池田　正昭 （3 丁目東 自治会）	その他	平成 28 年から 3 丁目の老人クラブ、コスモスクラブ会長を歴任。クラブ会長として行事運営、学区老人クラブ連合会のなかでもトップの会員数確保に努力、学区諸団体との連携などに精力的に従事する。会員らの信望も厚く、今後の活躍が期待される。

議案第３号　日吉台コミュニティ基金を廃止し、基金残高を処分する案件

提案

日吉台コミュニティ基金を平成 31 年度末で廃止、財産目録による動産、基金残高について別紙のとおり各丁自治会に配分し、残余金を日吉台学区自治連合会に残す。

提案理由

- 地域コミュニティのベースとしての各自治会の活動活性化や自治会館の老朽化対策など、各自治会での資金ニーズがある。
- 各自治会への分配については、集会所関連費用の様に各自治会で等しく発生する費用と、世帯数に応じて発生する費用の双方を考慮した上で公平に分配する必要がある。
- 防災・防犯・健康対策など、受益者を自治会で特定できない費用も考慮する必要がある。
- 基金の取り扱いについては様々な意見がある中で、大方の住民が納得できる提案である必要がある。
- 以前から基金について様々な意見が寄せられており、特に近年各自治会への分配を望む声がよく聞かれるようになった。
- 団地の開設から約 50 年経過し、コミュニティ基金の経緯を知る住民が元気なうちに方向づけをすることが望ましい。
- 低金利が続き、運用益による事業支援が難しくなり、基金が塩漬け状態になっている。

特別議決

本議案は、日吉台学区自治連合会の資産の処分にあたり、日吉台学区自治連合会会則第 35 条を適用、総会において出席した会員の４分３以上の議決が必要。

学区コミュニティ基金の各自治会配分案

（金額単位：千円）

		各自治会均等配分	世帯数比例配分*1	**各自治会計**	分配率
自治会分配	一丁目南	2,000	1,200	**3,200**	9.2%
	一丁目北	2,000	1,710	**3,710**	10.7%
	二丁目南	2,000	1,100	**3,100**	8.9%
	二丁目北	2,000	1,710	**3,710**	10.7%
	三丁目東	2,000	1,850	**3,850**	11.1%
	三丁目西	2,000	1,600	**3,600**	10.3%
	四丁目東	2,000	1,280	**3,280**	9.4%
	四丁目西	2,000	1,450	**3,450**	9.9%
	小計	**16,000**	**11,900**	**27,900**	80.1%
自治連合会 管理				**6,923**	19.9%
合計*2				**34,823**	100.0%

*1：自治会加入世帯数（平成 30 年４月１日現在）

*2： 差額が出た場合は自治連管理分を増減

議案第４号　日吉台学区自治連会計に学区自治連活性化及び防災等に関する特別会計設置案

提案

日吉台学区自治連合会会計に学区自治連合会活性化及び安全、安心のまちづくり等に寄与させるため、学区コミュニティ基金の自治連管理の基金残余金を充て特別会計を設置する。

当該特別会計の管理については、別途管理規則を定める

議案第５号　平成 31 年度日吉台学区自治連合会役員等の選任案

日吉台学区 自治連合会役員

役　職　名		氏　名	住　所	自治会		担　当
会　　長		丸山　郁夫		２北	自治連担当役員	文化祭
副　会　長		徳村　裕子		３東	自治連担当役員	学区運動会
		上条　善司		４東	自治連担当役員	夏まつり
		横山　隆		４西	自治連担当役員	福祉まつり
事 務 局 長		皆川　宏司		３西	自治連担当役員	
会　　計		中野　武士		１南	自治連担当役員	
理事	事務局次長	中井　まりえ		１北	自治連担当役員	
		西　治彦		１北	役員会推薦	
	環境衛生委員	西村　克哉		２南	自治連担当役員	
	書 記・広 報	泉　仁		１北	自治会長	
		樫田　浩一		２南	自治会長	
		伏木　秀文		２北	自治会長	
		小林　昭示		３西	自治会長	
		池田　進		４東	自治会長	
		西村　精一		４西	自治会長	
監　　事		北海　彰		１南	自治会長	
		中野　義勝		３東	自治会長	

コミュニティ基金管理委員会

役　職　名	氏　名	住　所	自治会	備　考
委　員　長	近原　秀明	[redacted]	２南	自治連合会役員会推薦

議案第６号　平成 31 年度日吉台学区自治連合会活動方針案

市内で 2 番目の高齢化社会の日吉台、高齢化率は４８・７％と高齢化はさらに進み、少子高齢化の波になかなか歯止めがかかりません。

日吉台幼稚園を転換し認定こども園を新設させる計画は、市が行った設置法人を決める 1 回目の公募では、名乗りを挙げる法人がなく不調に終わりましたが、公募条件を変え、2 回目の公募は早ければ本年 5 月の見込み。設置事業者が決まり予定どおりに運べば 33 年度春の開園見込みで、当初計画に対し 2 年遅れの見通しです。学区自治連としましては、市に強く働きかけ早期の開園を目指します。

大津市は、支所業務の統廃合、公民館の自主運営モデル事業など市民センター機能のあり方について 31 年 2 月、見直し案を提示しました。24 年度まで支所は存続する案となっていますが、窓口業務の一部縮小、職員の削減計画なども盛り込まれています。自治連合会としては、住民説明会を開くなど、市への対応策を検討したいと考えます。

現在活動しています空き家対策委員会では「ずっと、もっと住みつづけたい」日吉台をめざした取り組みをさらに進めます。30 年度で設置しました自治連のあり方を改革する特別委員会によるこれから先の自治連組織のあり方や課題整理などについて検討を進めます。

1.　住民相互のコミュニケーションと親睦を深める行事の開催

1）日吉台夏まつり：日吉台学区の高齢化はさらに進み、まつりの担い手も老齢化、運営等にも支障が出始めています。しかし、夏まつりは、日吉台夏の風物詩として定着、住民同士の数少ないふれあいの場でもあります。担い手の負担が少ないまつり運営の方策を検討しながら地域の伝統行事の継続を図りたいと考えます。

2）日吉台学区民大運動会：日吉台学区体育振興会を主体として、各自治会及び会員の協力のもと、隣近所の繋がりと絆を深め協力し合い、元気あふれる力で多くの人が参加して楽しめる行事として実施いたします。

3）福祉まつり：社会福祉協議会の主体のもと、高齢者が孤独にならず地域住民との親睦を深め、安全・安心の住みよい街づくりの行事として実施いたします。

4）文化祭：文化祭実行委員会のもと、日頃の文化活動の発表の場として、展示・発表・フリーマーケット等を行い、地域文化の発展と親睦を深める行事として実施いたします。

2.　各自治会での自主防災組織の活動強化と防災意識の向上

学内安全・安心なまちづくりのため学区自主防災会と連絡を密にし、防災講習会・防災訓練等の開催を支援いたします。

３．自主防犯推進会による安心・安全のまちづくり

本年度も地域の幼・小・中教育施設や少年補導委員・子ども安全リーダーと協力し、登下校スクールガードやパトロールなどを通して子ども達の見守り活動を行うと同時に、防犯教室による「自分の命は自分で守る」意識の育成に努めます。

また、防犯カメラや子ども 110 番コーン設置や夜間パトロールなどによる犯罪抑止力強化、防犯広報による特殊詐欺情報の提供や夜間門灯点灯推奨、SOS ネットワークによる行方不明者捜索態勢など、安心・安全のまちづくりを推進していきます。

4.　学区要望について

昨年度の学区全体に亘る要望ならびに自治会要望を確認し、本年度も各自治会のご意見・ご要望を聞き、行政に対する要望書の提出など適切に対処いたします。

5.　住民の自治会加入促進と退会防止について

平成３１年３月現在の総世帯数は　１６９０戸。うち自治会加入世帯は　１１２３戸です。自治会加入率は依然７０％を割り込み、高齢化率は４８・７％に達しています。日吉台では高齢化に伴い自助、共助そして近助が不可欠です。このような厳しい状況のなか、独自の方策で加入促進をはかり会員増を果たして自治会があります。これら会員増を果たした自治会の活動を参考に加入促進への努力、協力呼びかけをお願い致します。市も自治会加入促進策の検討をはじめており、市の促進策に連動も図ります。

日吉台学区自治連合会　平成 31 年度事業計画（案）

1．会議予定

定例役員会を毎月第３土曜日に開催予定

２．行事予定

琵琶湖市民清掃	（６月２３日：日曜日、予備日：７月７日）	環境衛生部
夏まつり	（７月 27 日（土）予定）	夏まつり実行委員会
福祉まつり	（９月８日（日）予定）	会福祉協議会
学区民大運動会	（10 月 13 日（日）予定）	運動会実行委員会
文化祭	（10 月 25，26，27 日予定）	文化祭実行委員会
防災訓練	（11 月 10 日（日）予定）	学区自主防災会

＊実施にあたり、 実行委員会および関係団体と協議の上決定いたします。
諸事情によって日程が変更になる場合もあります。

３．特別委員会

１）　自治連合会のあり方を改革する委員会

昨年度は地域自治に求められる役割や方向性について議論を進めてきましたが、本年度はこれらの論点の内、優先度が高いものから具体的な施策について議論を深め、順次自治連合会への答申を行っていく予定です。 特に大津市が進める、より地域への依存度の高まる新しい地域自治の枠組みなども視野に入れ、日吉台学区の種々の状況も考慮した上で、持続可能な地域自治のありかたを検討していきます。

２）　まちづくり協議会の継続

学区の人口減少対策問題中心に、日吉台の未来像を考えます。

現在５つの事業部を運営しております

子育て応援隊、日吉台新聞、野菜マルシェ、みどりのまちづくり、空き家対策委員会。

３）　空き家対策専門部会

30 年度、空き家見守り活動を実施することになり、具体策を実行する空き家対策専門部会を発足させ小修理などを行う実行部隊を発足させました。今後も「ずっと、もっと住み続けたい」日吉台づくりを目指し活動を進めます。

４）　教育を語る会

日吉台幼稚園を転換し認定こども園の新設案が実現の見通しとなり、こども園設置に伴うさまざまな課題を検討、開設する事業法人の対し、学区の声を反映する園づくりを求めます。また、日吉台小の規模適正化議論では、将来、統合へと進ませない学校のあり方、めざしたい学校運営など検討、議論も行います。

5）　湖西道路騒音対策委員会

30 年度委員会で、国交省滋賀国道事務所側と少委員会協議で合意。31 年度は、騒音現状調査を大津市に依頼。今後の対策を検討、国側と交渉を継続してゆきます。

４．自治連合会ホームページ運営

平成 26 年４月よりホームページを立ち上げ、日吉台内外に情報を発信しております。ひき続き日吉台の魅力を全国発信する広報活動をします。

５．コミュニティ基金管理委員会

31 年度総会で各丁への分配を提案、議決されれば、基金分配後事務処理を終え次第管理委員会は解散手続きに入ります

議案第 7号　　平成31年度日吉台学区自治連合会予算案

[収入の部]

（単位:円）

項　目		30年度予算	30年度決算	31年度予算	備　考
前年度繰越金		902,430	902,430	1,275,396	
各自治会からの分担金		2,256,000	2,250,000	2,246,000	2000×1123世帯で算定
大津市報奨金		131,280	130,160	130,160	
助成金	琵琶湖を美しくする運動実践本部助成金	64,000	63,637	64,000	琵琶湖を美しくする運動
	大津市防犯協会助成金	30,000	30,000	30,000	子ども110番、防犯カメラ電気料
	防犯カメラ設置助成金			0	
				0	
雑収入		6,000	52,715	6,000	日赤社資、預金利息他
合　計		3,389,710	3,428,942	3,751,556	

（1,128世帯で算定）1125世帯で算定　　（1123世帯で算定）（H31 年4月）

[支出の部]

（単位:円）

項　目		30年度予算	30年度決算	31年度予算	備　考
事業費	環境衛生部	40,000	101,310	40,000	一斉清掃2回予定
	まちづくり協議会	100,000	14,736	100,000	日吉台新聞発行料、交通問題対策費
	自治連ホームページ運営	20,000	18,588	20,000	サーバー使用料
	夏まつり	248,000	116,577	248,000	前年度同額
	市民体育大会	90,000	6,171	90,000	同 上
	福祉まつり	200,000	200,000	200,000	同上
	学区民大運動会	192,000	92,281	192,000	同 上
	文化祭	64,000	58,894	64,000	同 上
	空き家対策専門部会費	50,000	45,828	50,000	空き家対策専門部会新設
事業費小計		1,004,000	654,385	1,004,000	
各種団体助成費等		1,181,992	1,181,992	1,196,797	各種団体助成金明細参照
		30,000	−	−	
事務経費等	渉外費	180,000	158,000	180,000	各種加入団体会費　研修会費等
	事務費	85,000	56,004	85,000	印刷、インク、用紙
	会議費	10,000	0	10,000	
	旅費・交通費	50,000	57,800	50,000	会議、研修出席の交通費
	功労者表彰費	20,000	11,761	20,000	31年度分(7名)
	雑費	20,000	33,604	20,000	
事務経費等小計		365,000	317,169	365,000	
支出合計		2,580,992	2,153,546	2,565,797	
予　備　費		808,718		1,185,759	
次年度繰越金			1,275,396		
総　合　計		3,389,710	3,428,942	3,751,556	

［各種団体助成金］

（単位：円）

団 体 名	30年度予算	30年度決算	30年度予算	備　考（助成金決定根拠）
体育振興会	259,440	259,440	258,290	230円/世帯　1123世帯で算定
消防分団	270,720	270,720	269,520	240円/世帯　同上
社会福祉協議会	112,800	112,800	112,300	100円/世帯　同上
青少年育成学区民会議	74,448	74,448	74,118	66円/世帯　同上
日吉台学区自主防災会	74,448	74,448	74,118	66円/世帯　同上
子ども会連絡協議会	236,880	236,880	235,830	210円/世帯　同上
老人クラブ連合会	39,480	39,480	39,305	35円/世帯　同上
日吉台自主防犯推進会	58,656	58,656	58,396	52円/世帯　同上
少年補導員　子ども安全リーダー	22,560	22,560	22,460	20円/世帯　同上
人権・生涯学習推進協議会	22,560	22,560	22,460	20円/世帯　同上
日吉台健康推進連絡協議会	10,000	10,000	10,000	定額
交通安全協会日吉台支部			20,000	定額
合　　計	1,181,992	1,181,992	1,196,797	

平成31年度自治連合会への分担金ならびに募金・寄付金の納付

［分担金］

・会員一世帯当たりの分担金は、2,000円/年です。

・各自治会の分担金は、4月1日現在の会員世帯数に基づき算出します。

・分担金は、1年分または半期分をまとめて、自治連合会へ納付していただきます。

納付月	区　分
5月	1年分まとめて納付する場合
5月・9月	半期分まとめて納付する場合

［募金・寄付金］

・募金・寄付金は各自治会、各家庭の自主性に基づきます。

・協賛していただく場合の一世帯当たりの目安金額は、下表の通りです。

・自治連合会は、集まった募金・寄付金をまとめて各団体に一括して納付します。

・募金・寄付金の自治連合会への納付は、分担金と併せて納付していただきます。

・分担金を半期ごとに納付する場合、募金・寄付金の納付月は下記の表によります。

納付月	項　　目	募金団体名	金　額（円）
5月	日吉大社賛助金 （山王祭、司祭費）	山王祭実行委員会	500
	緑の募金	（財）滋賀県緑化推進会 大津支部長　越市長	30
	日赤社資	日本赤十字社 大津市地区長　越市長	130
9月	赤い羽根共同募金	社会福祉法人 滋賀県共同募金会大津支会	380
	歳末助け合い募金	社会福祉法人 大津市社会福祉協議会	100

議案第８号　議案日吉台コミュニティ基金管理委員会関係議案

1　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金事業報告
2　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金決算書
3　財産目録
4　監　査　書
5　日吉台コミュニティ基金管理委員会委員名簿と今後の計画

1　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金事業報告

（1）動産の管理
基金に属する動産の管理の現況は、３財産目録記載のとおりである。
（2）基金の活用
基金の活用は今年度行っていない。
（3）会議等
平成 30 年 5 月 15 日：基金の活用に関し委員間で協議して、自治連合会への
最終提案纏めた。翌 5 月 16 日に自治連合会会長に提出した。
平成 31 年 3 月 12 日：年度末日吉台コミュニティ基金管理委員会会議
（4）　監査
平成 31 年 3 月 24 日　日吉台学区自治連合会監事による監査

2　平成 30 年度日吉台コミュニティ基金決算書

（1）　資産の部

項　　目	期首 H30. 4. 1 現在	本年度分利息等	摘　　要
1. 普通預金	1,679,290	862	
2. 定期預金	33,216,536	1,966	
計	34,895,826	2,828	

（2）支出の部

項　　目	予 算 額	決算額	差　額	摘　　要
1 事務費	5,000	260	△4,740	コピー代
2 財産管理費	10,000	0	△10,000	
3 助成事業費	0	0	0	
4 関連事業費	10,000	0	△10,000	
5 予備費	50,000	0	△50,000	
計	75,000	260	△74,740	

3　財産目録

（1）　動産の部

普通預金	（滋賀銀行）	1, 677, 991 円
	（関西アーバン銀行）	1, 801 円
	（JA バンク）	100 円

定期預金	（滋賀銀行）自動継続 1 年利率 0.010%	13,206,993 円
	（関西アーバン銀行）自動継続 利率 0.01%	10,010,662 円
	（JA バンク）自動継続 利率 0.01%	10,000,847 円
基金期首残高		34,895,826 円
基金期末残高		34,898,394 円
基金期首残高期末残高差額		2,568 円

4　監　査　書

平成 30 年度における日吉台コミュニティ基金管理委員会の業務執行、会計の状況財産目録について監査を行った。委員長、及び会計担当者報告の聴取、議事録、会計帳票、預金通帳等を精査したがいずれも適正であると判断した。

以上

平成 31 年 3 月 24 日

地縁団体日吉台学区自治連合会監事

西村精一 印

伏木秀文 印

5　日吉台コミュニティ基金管理委員会委員名簿と今後の計画

役　職	選出母体	氏　名	住　所	任期終了日
委 員 長	自治連合会	近 原 秀 明	[redacted]	'20. 3.31
副委員長	自治連合会	西　治 彦		自治連任期
会　計	一丁目南	山 田 宗 良		'20. 3.31
委員	一丁目北	早 田 静 男		'21. 3.31
書　記	二丁目南	角 田　豊		'20. 3.31
委員	二丁目北	丸 山 郁 夫		'21. 3.31
同上	三丁目東	中 尾 春 枝		'21. 3.31
同上	三丁目西	藤 田 貴 志		'21. 3.31
同上	四丁目東	市 川 泰 伸		'21. 3.31
副委員長	四丁目西	西 村 精 一		'20. 3.31

今後の計画

平成 31 年 4 月 14 日総会で自治連合会提案が承認された場合、日吉台コミュニティ基金管理委員会は基金配分事務終了し残務整理後解散する。自治連合会配分金額については配分終了後自治連合会へ報告する。

基金配分事務費及び財産管理費(振込手数料など)として
計 10,000 円予算として計上する